

令和7年10月吉日

一般社団法人日本チェーンドラッグストア協会
会長 塚本 厚志 殿

一般社団法人 日本臨床腫瘍薬学会
理事長 近藤 直樹

「専門医療機関連携薬局 年次定点調査」へのご協力のお願い

拝啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

平素は一般社団法人 日本臨床腫瘍薬学会(以下「JASPO」)への活動等にご理解、ご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

さてご存じのとおり、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」の改正に伴い、令和3年8月より専門医療機関連携薬局の認定制度が施行されました。JASPOでは、本認定制度に対応すべく、外来がん治療専門薬剤師(BPACC)の認定制度を創設するとともに、主として薬局薬剤師を対象にがん診療病院連携研修(病院実地研修)を令和3年度より導入しています。令和7年4月末日時点において、薬局薬剤師のBPACC取得者は377名、がん診療病院連携研修の修了者は令和7年8月末までに582名を輩出しており、専門医療機関連携薬局の認定薬局拡大に向け、事業を推進して参りました。さらに令和4年度より、専門医療機関連携薬局を対象に年次定点調査を実施しております。令和4年度の調査結果はJASPO雑誌に掲載しました(Vol.39、1-6ページ、2025年)。また令和6年度調査の結果につきましては、現在集計中であり、結果がまとまり次第、適切な形でフィードバックすることを検討しております。

つきましては、本年も引き続き専門医療機関連携薬局を対象にしたアンケート調査を実施することとなり、別添のとおり専門医療機関連携薬局へアンケート調査を依頼しました。本調査は、毎年定点で調査を実施することとなっており、国からも注目を集めるものとなっております。貴会からも所属される専門医療機関連携薬局に対して、アンケートへのご協力をお願いしたく存じます。

お忙しいところ大変恐縮ではございますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具